

## 主イエス命名日特禱

全能の神よ、あなたはみ子に割礼を受けさせ、わたしたちの救いのしるしとして、イエスと名付けられました。どうかこのみ名によってみ民に力と平安を与え、その尊いみ名をすべての国に宣べ伝えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

## 旧約聖書 出エジプト記 34章 1-9 節

1 主はモーセに言われた。「前と同じ石の板を二枚切りなさい。わたしは、あなたが砕いた、前の板に書かれていた言葉を、その板に記そう。 2 明日の朝までにそれを用意し、朝、シナイ山に登り、山の頂でわたしの前に立ちなさい。 3 だれもあなたと一緒に登ってはならない。山のどこにも人の姿があってはならず、山のふもとで羊や牛の放牧もしてはならない。」

4 モーセは前と同じ石の板を二枚切り、朝早く起きて、主が命じられたとおりシナイ山に登った。手には二枚の石の板を携えていた。 5 主は雲のうちにあって降り、モーセと共にそこに立ち、主の御名を宣言された。 6 主は彼の前を通り過ぎて宣言された。「主、主、憐れみ深く恵みに富む神、忍耐強く、慈しみとまことに満ち、 7 幾千代にも及ぶ慈しみを守り、罪と背きと過ちを赦す。しかし罰すべき者を罰せずにはおかず、父祖の罪を、子、孫に三代、四代までも問う者。」 8 モーセは急いで地にひざまずき、ひれ伏して、 9 言った。「主よ、もし御好意を示してくださいますならば、主よ、わたしたちの中にあって進んでください。確かにかたくなな民ですが、わたしたちの罪と過ちを赦し、わたしたちをあなたの嗣業として受け入れてください。」

## 詩 編 第8編

- 1 わたしたちの主、神よ、み名はあまねく世界に輝き // その栄光は天にそびえる
- 2 幼子と乳飲み子は賛美を歌う // 刃向かう者、逆らう者を鎮めるため、あなたは敵に備えて砦を築かれた
- 3 あなたの指の業の大空を仰ぎ // あなたがちりばめた月と星を眺めて思う
- 4 人とは何者か、なぜ、これにみ心を留められるのか // なぜ、人の子を顧みられるのか

- 5 あなたは人を神に近いものにし // 栄えと誉れの冠を授け
- 6 み手の業を治めさせ // すべてをその足もとに置かれた
- 7 羊も牛も、野の獣もことごとく // 空の鳥、潮路を泳ぐ魚の群れも
- 8 わたしたちの主、神よ // み名はあまねく世界に輝く

### **使徒書 ローマの信徒への手紙 1章 1-7 節**

1 キリスト・イエスの僕、神の福音のために選び出され、召されて使徒となったパウロから、—— 2 この福音は、神が既に聖書の中で預言者を通して約束されたもので、 3 御子に関するものです。御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、 4 聖なる霊によれば、死者の中からの復活によって力ある神の子と定められたのです。この方が、わたしたちの主イエス・キリストです。 5 わたしたちはこの方により、その御名を広めてすべての異邦人を信仰による従順へと導くために、恵みを受けて使徒とされました。 6 この異邦人の中に、イエス・キリストのものとなるように召されたあなたがたもいるのです。—— 7 神に愛され、召されて聖なる者となったローマの人たち一同へ。わたしたちの父である神と主イエス・キリストからの恵みと平和が、あなたがたにあるように。

### **福音書 ルカによる福音書 2章 15-21 節**

15 天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。 16 そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼い葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。 17 その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。 18 聞いた者は皆、羊飼いたちの話をも不思議に思った。 19 しかし、マリアはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。 20 羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。

21 八日たって割礼の日を迎えたとき、幼子はイエスと名付けられた。これは、胎内に宿る前に天使から示された名である。